やまなかNEWS

みなさまのご要望にお応えし、山中ゼミナールでは今月から‘やまなかNEWS’を隔週で発行することになりました。ゼミ内外のよもやま事を硬軟取り混ぜてお伝えします。

今回は来月予定の「大地の農業体験研修」についての特集です。

★＝大地の農業体験研修ご案内＝★

今、農業は熱い。化学・生物学・細菌学、エネルギー学や環境学にとどまらず、経済学・経営学、さらにはデザインからアートまで多岐な学問分野にわたっている。学ぶほどに深さ広さを感じさせてくれるのだ。机上ではわからない土の匂い・風の色を、まず手始めに肌で体で感じて来よう！　参加者募集します。

日程　　10月9日（金）～11日（日）の二泊三日

場所　　たたら高原／山中農場　（11時現地集合）

定員　　7～8名　最大10名

参加費　　5,000円

参加対象　　興味のある方ならどなたでも

お申し込み先　　山中ゼミ（秘書茂木まで）

　定員になり次第締め切りとなります。お早めにお申し込みください。

内容紹介

◆森のファーム見学

たたら高原からさらに高地で森林農場を営む吉田耕作さんから、森と共生する山の農業全般についてお話をいただきます。

◆マナー講座「社会人とプロ意識」

職場・職種としての「農業」を考え、「プロ意識」とはどのようなものかについて、三波航大さんを交えて討論していきます。

◆講習会①「土と水を育てる」

農業を支える栄養分豊かな土、清らかな水と水路の確保について学びます。

◆講習会②「生産・加工・出荷」

生産だけが農業ではありません。消費期限の短さを克服する方法はあるか、消費者が望む生産とはどんなものか、考えをまとめていきます。

◆講習会③「販路・流通」

売ってお金に変わらなければ仕事ではありません。いかに販路を開拓し、スムーズな流通を確保するか、事例紹介していただきます。

◆農業体験

日本の農業において「お米」は欠かすことができません。また、「お米」に代わる作物はあるのか、そしてそれは何か、など、農業の抱える課題はやはり多岐にわたります。実際に額に汗し大地の風と匂いを肌で感じながら思いを馳せていきます。

◆ジャムとジュース作り体験

作物加工の実際としてジャムとジュースを作ります。商品化する・商品化できる、とはどんなことか、舌も使って考察を深めていきます。

◆ハウス見学と花卉加工体験

花卉育成と出荷加工には細心の気づかいが求められます。大地の恵みをいたわり気づかい、それがまた恵みにつながる。大地にかかわる循環を考えていきます。

◆Webサイトとレポート作成

ゼミのWebサイト内に今回の体験を報告するコーナーを設けます。発表コンテンツや今後の運営について話し合い、ただき台を作ります。また1日の終わりにはその日学んだこと感じたことをまとめ、ミニレポートとして蓄積していきます。